

先端技術を活用した社会課題解決促進事業

Tokyo Social Innovation Tech Award 2025

2025年度受賞
ソリューション紹介

Tokyo Metropolitan
Government

Project to promote solutions to social
issues through the use of advanced technology

AI,XR,MetaVerse,Web3,BlockChain,IoT,5G,etc.

先端技術が導く、
東京の新しい未来へ



Tokyo Social Innovation Tech Award 2025 とは

東京都が社会課題解決に資する先端技術を活用したソリューションを表彰・普及等支援いたします

東京都は、都内中小企業等が有する、AI/XR/メタバース等に代表されるデジタル技術に関する先端技術を活用したソリューション等を表彰するとともに、事業連携先のマッチング支援等を行うことで、その普及を後押しし、社会課題解決を目指す

『先端技術を活用した社会課題解決促進事業』を令和6年度から実施しています。

支援内容



●大賞（1企業）

3,000,000 円



●優秀賞（2企業程度）

1,500,000 円

●技術特別賞（2企業程度）

500,000 円

●奨励賞（6企業程度）

500,000 円

1年超の普及等支援

支援分野の例:広報展開支援、専門家の紹介、ワークショップ開催、大企業や自治体とのマッチング支援、展示会やアワードの紹介・出展支援

TOKYO DIGICONX「TOKYO XR・メタバース&コンテンツビジネスワールド」への無料出展

事業ホームページ等での広報支援

事業のポイント



デジタル技術に関する先端技術全般のソリューションが対象

AI/XR/メタバース/Web3/ブロックチェーン/IoT/5G/通信インフラ等



オンライン申請にて申請者の負担を軽減！

申請時には、登記簿謄本や開業届の提出が不要に



ハイブリッド方式での事業説明会の実施

その他個別な申請相談等も事務局にて対応いたします！



受賞企業には表彰状と副賞を贈呈

最大300万円の奨励金を交付



オーダーメイド型の普及等支援を実施

受賞企業のニーズ・事業フェーズに合った販路開拓支援を実施



令和8年1月に無料で展示会へ出展

受賞企業は「TOKYO XR・メタバース&コンテンツビジネスワールド」へ出展

令和7年度募集内容

次の（1）～（3）をすべて満たすものとします。

（1）AI/XR/メタバース等のデジタル技術に関する先端技術を活用したソリューション・コンテンツ等（以下、「ソリューション等」という。）（※1）

（2）都の抱える社会課題（※2）の解決に資するソリューション等

（3）開発が終了し、申請受付までに日本国内において自社名義（※3）で販売又は提供を開始している若しくは令和8年3月末までに開始を予定しているソリューション等

※1※2：詳細は募集要項をご確認ください。

※3：中小企業団体等であれば団体名義、中小企業グループであれば、申請したグループのいずれかの企業名義

詳細は公式サイトへアクセス ▶

<https://tsi-tech-award.metro.tokyo.lg.jp>



技術分野マップ

本事業では、デジタル技術に関する先端技術として、以下のような技術分野を想定しています。なお、以下に記載の技術分野やソリューション以外でも募集対象となりますので、その場合は事務局までご相談ください。

本事業にて募集対象となる技術・ソリューション事例



自動認識

- ・品質管理 ・インフラ点検 ・画像診断 ・農薬/給餌の自動散布

自動生成

- ・コンテンツ生成(文章/画像/音声/動画) ・ノーコード実装 ・多言語サービス対応

将来予測

- ・収穫量/漁獲量予測 ・生産計画の立案 ・来客予測/発注効率化



XR / メタバース

仮想現実 (VR)

- ・研修/トレーニング ・体験型教育 ・防災訓練 ・旅行/観光体験 ・技能継承支援

拡張現実 (AR)

- ・ナビゲーション ・製品デモンストレーション ・医療トレーニング ・デジタル広告

アバター技術

- ・産業メタバース ・対話アバター ・バーチャル会議 ・バーチャルイベント



Web3/ブロックチェーン

スマートコントラクト

- ・DeFi(分散型金融) ・DAO(分散型自立組織) ・不動産取引システム

トレーサビリティ

- ・デジタルアート販売 ・農産物の生産/流通情報管理 ・貴金属/美術品の真贋認証

価値流通

- ・地域通貨/ポイントサービスの運用管理 ・仮想通貨取引



IoT / ロボティクス

自動制御システム

- ・スマートホーム ・自動運転車 ・スマート工場 ・スマートビルディング ・産業用ロボット ・物流ロボット

センサー技術

- ・ウェアラブルデバイス ・スマートロジスティクス ・RFIDタグ

リアルタイムデータ解析

- ・健康モニタリング ・エネルギー管理 ・スマート農業 ・交通管理



量子コンピューティング

量子コンピュータ

- ・薬剤開発 ・交通/物流の最適化 ・新エネルギー開発

量子暗号通信

- ・耐量子暗号システム ・量子暗号ネットワークの構築



サイバーセキュリティ

セキュリティツール

- ・ゲートウェイセキュリティ ・webセキュリティ ・端末セキュリティ ・アクセス/認証

サイバーレジリエンス

- ・セキュリティ検査/監査サービス ・トレーニングサービス



クラウドコンピューティング

SaaS

- ・顧客関係管理 ・会計支援 ・Eコマースプラットフォーム

ビッグデータ解析

- ・顧客行動マーケティング ・気象予報分析 ・臨床試験データ解析



その他技術

フィンテック

- ・デジタル決済 ・金融データ解析 ・信用スコアリング

スペーステック

- ・宇宙ビッグデータ活用 ・衛星画像解析

ブレインテック

- ・脳波マーケティング ・脳波計測/解析 ・ニューロフィードバック

解決を目指す社会課題

東京都では、「『未来の東京』戦略」等で示された都市課題を解決するため、各分野における開発支援テーマと技術・製品開発動向等を示した「イノベーションマップ」を策定しています。

当事業では、社会課題解決に資するソリューションを表彰・普及等支援することで、東京都が抱える社会課題解決の加速化を図って参ります。



同マップ内で抽出されている開発支援テーマは以下のとおりです。

支援テーマ

①	防災・減災・災害復旧	⑥	医療・健康
②	インフラメンテナンス	⑦	環境・エネルギー・節電
③	安全・安心確保	⑧	国際的な観光・金融都市の実現
④	スポーツ振興・障害者スポーツ	⑨	交通・物流・サプライチェーン
⑤	子育て・高齢者・障害者等		

受賞企業一覧

S : ソリューション概要

社 : 解決を目指す社会課題

賞名	企業名	応募ソリューション	ページ
大賞	TXP Medical株式会社	<p>S “命を救うDX” 救急医療情報システム【NSER mobile】</p> <p>社 超高齢社会による救急需要の増加により、救急現場における業務逼迫と医療機関との情報分断</p>	5
優秀賞 (2社)	フジテコム株式会社	<p>S 水道管路の漏水をAIで高精度検知し、予防保全を実現する「リークネットセルラー LNL-C」</p> <p>社 老朽化する水道管路の漏水リスクと人手不足による維持管理負荷を軽減し予防保全を実現</p>	6
	株式会社LIFESCAPES	<p>S Brain-Machine Interface (BMI)技術を活用したリハビリテーション医療機器「LIFESCAPES 医療用BMI」</p> <p>社 運動麻痺によって諦めなければならなかった生活をもう一度取り戻すことができる社会の実現</p>	6
技術特別賞 (2社)	株式会社想画	<p>S AIカメラがナンバープレートを読み取る、駐車場巡回支援システム「MEGURU」</p> <p>社 駐車場巡回のDXで子どもの車内放置事故を防止し、安全・安心確保を推進</p>	7
	株式会社テンカー	<p>S ゲノム医療の医師向け・患者さん向け判断支援の「Chrovisアノテーションサービス」</p> <p>社 がん遺伝子パネル検査における医師負担削減と患者さんへ適切な医療を届ける社会の実現</p>	7
奨励賞 (6社)	Upside 合同会社	<p>S デジタルツインを活用し、海中の環境情報や水産資源を可視化する海のGIS「SeaUp®+」</p> <p>社 漁港内のしゅんせつ工事計画を適正化し、漁港インフラメンテナンスの課題を解決</p>	8
	CalTa株式会社	<p>S 動画から3D生成・地図上管理可能なデジタルツインプラットフォーム「TRANCITY」</p> <p>社 現場のデジタル4D (3D+時間) 管理による、インフラ施設管理効率化・情報共有円滑化</p>	8
	株式会社Green AI	<p>S 脱炭素と経済性を両立するCO₂排出量削減計画を自動策定するGreen AI</p> <p>社 CO₂排出量算定後に進まない削減実行とコスト不安</p>	9
	株式会社シルバコンパス	<p>S 脳活性支援・健康サポート・QoL維持を同時に叶える介護テクノロジー「おはなしテレビ」</p> <p>社 超高齢化社会において、高齢者の健康維持と孤立防止、介護と社会保障の負担軽減を実現</p>	9
	株式会社ゼスト	<p>S 在宅医療・介護の訪問スケジュール最適化から収益改善まで支援するSaaS「ZEST」</p> <p>社 スケジュールの最適化により在宅医療・介護の人手不足へ挑み、持続可能な地域医療を支援</p>	10
	ビットパーク株式会社	<p>S 人に頼る防災から防災DXへ。避難施設の迅速な開設を支援する「ココBOX」</p> <p>社 大規模災害発生時の迅速な初動対応支援と、少子高齢化に伴う人手不足を解消</p>	10

大賞

TXP Medical株式会社



AI

“命を救うDX” 救急医療情報システム【NSER mobile】

ソリューション説明

NSER mobile（エヌエスイーアール モバイル）は、救急現場と医療機関をつなぐ救急医療DXプラットフォームです。救急隊員は、傷病者情報を「話すだけ・撮るだけ」で入力でき、生成AI音声入力とOCRが情報を自動整理し、病院へリアルタイムに共有します。これにより、搬送時間の短縮や適切な受入病院の選定、病院到着前からの治療準備が可能となります。さらに、地域全体の救急データを蓄積し、救急医療を支える社会インフラとして機能します。



社会課題の解決

超高齢社会の進行や救急需要の増加により、救急搬送を取り巻く環境は全国的に厳しさを増しています。救急現場と医療機関の間で情報が分断され、判断に時間を要する状況が、現場業務の逼迫や対応の複雑化を招いています。NSER mobileは、現場情報を即時に可視化・共有し、医療機関の受け入れ判断を支援。さらに蓄積される救急データを活用することで、行政のEBPM（証拠に基づく政策立案）にも資する、持続可能な救急医療体制の構築に貢献します。

アピールポイント

全国51地域、人口1,200万人超で運用される、実装段階まで到達した救急医療DXです。音声入力やOCRにより現場情報をリアルタイムに構造化・共有し、救急隊の業務効率化と医療機関の迅速な判断を実現。さらに、救急医療に特化したLLM等の先端技術を組み込める設計とすることで、将来的な高度化や判断支援への発展も可能な基盤を備えています。実運用に根差した、進化し続ける社会実装型プラットフォームです。



TXP Medical株式会社

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町三丁目 21 番地 24
AKIHABARA CENTRAL SQUARE2階
TEL : 03-5615-8433 Mail : txp99@txpmedical.com
URL : <https://txpmedical.jp/>



優秀賞

フジテコム株式会社



フジテコム株式会社
みず、みち、いのち。



フジテコム株式会社

〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町二丁目
20番地
Tel : 03-3865-2960
Mail : e-honbu@fujitecom.co.jp
URL : <https://www.fujitecom.co.jp/>

IoTロボ 水道管路の漏水をAIで高精度検知し、予防保全を実現する「リークネットセルラー LNL-C」

ソリューション説明

IoT遠隔漏水監視システム「リークネットセルラー LNL-C」は、水道管路に設置したセンサーが漏水由来の振動を常時モニタリングし、LTE-M通信でクラウドへ送信します。AIと独自アルゴリズムによるハイブリッド判定で漏水を高精度に検知します。日次の自動監視とアラート通知により、老朽化が進む水道事業体の維持管理業務をDX化し、漏水事故を未然に防ぎます。

社会課題の解決

老朽化で漏水リスクが高まる水道管路や人手不足による維持管理負荷に対し、遠隔自動監視で常時状況を把握し、予防保全と迅速な復旧対応を実現します。広域エリアの監視を省力化し、限られた人員でも持続的なインフラ運用を可能にします。災害時の被害把握にも対応します。

アピールポイント

精度に検知し、見逃しを最小限に抑えます。分離型構成とマルチキャリア対応で通信の安定性を確保、データ欠損を防ぐ設計により長期運用でも信頼性を維持します。65年以上の技術開発実績と5件の特許技術を基盤とし、老朽管路の予防保全型維持管理を実現。限られた人員でも持続的なインフラ運用を可能にします。

優秀賞

株式会社LIFESCAPES



その他 Brain-Machine Interface (BMI)技術を活用したリハビリテーション医療機器「LIFESCAPES 医療用BMI」

ソリューション説明

Brain-Machine Interface (BMI) 技術は脳の信号を読み取り機器を動かす技術です。当社は、BMI技術を応用し、回復が難しかった重度の手指麻痺に対して、筋肉ではなく脳の動きに着目してリハビリテーションをサポートする医療機器を開発しています。この技術を通じて、患者様が諦めていた生活をもう一度取り戻すことができる社会の実現を目指します。

社会課題の解決

脳卒中後の運動麻痺は、都の要介護要因第2位となる深刻な課題です。特に手指麻痺は食事や更衣などの生活動作に直結するため、手指の回復は自立支援の鍵となります。BMI 技術は手指の運動機能の再獲得を後押しし、患者様の自立度向上や社会参加、復職の実現を支えることで社会課題の解決に貢献します。

アピールポイント

BMIは脳の活動を利用した革新的なリハビリ技術で、医療現場でその効果が報告されています。近年は医療用途にとどまらず、日常生活やエンターテインメントなど、より幅広い領域への展開も期待されています。大阪・関西万博ではBMI技術を使ったゲーム体験がおこなわれ、使いやすさや未来性が評価されました（慶應義塾大学牛場潤一研究室）。今後は脊髄損傷など他疾患への応用や在宅患者向けのサービス展開も見込まれます。

株式会社LIFESCAPES

〒106-0047
東京都港区南麻布 5-2-37
デベッシュモード 3 階
Tel : 03-6459-2788
Mail : info@lifescapes.jp
URL : <https://lifescapes.jp/>

LIFESCAPES



技術 特別賞

株式会社想画



株式会社想画

〒102-0074
東京都千代田区九段南一丁目5番6号
りそな九段ビル5階KSフロア
Tel : 050-5369-1706
Mail : contact@sohga.jp
URL : <https://www.sohga.jp/>

AI AIカメラがナンバープレートを読み取る、駐車場巡回支援システム「MEGURU」

ソリューション説明

AIカメラでナンバープレートを読み取り、初めての車両か否かを判別・通知する巡回支援システムです。巡回者は初めての車両を重点的に確認することで負荷を軽減でき、子どもの車内放置事故防止を支援します。さらに、来場回数や滞在時間等を元にした客層分析や、イベント効果を考察するマーケティング機能、迷惑駐車回数に着目した支援機能も備えています。

社会課題の解決

子ども連れでの来店を禁止している遊技場業界では特に駐車場巡回に力を入れていますが、それでも毎年20~30件もの車内放置事故の未然防止(救出)事例が報告されるほど、高いリスクに晒されています。一方で、炎天下の一時間を超える巡回業務は、頭が朦朧とするほど過酷な業務。こうした巡回現場の声を受け、人の命と心を守る本システムを開発しました。

アピールポイント

従来からある固定型カメラによるナンバープレート読み取りとは異なり、本製品は巡回者が携行する自撮り棒の先につけたカメラが上下左右に動くという厳しい撮影環境の中、ナンバーを高速かつ正確に読み取るため、様々な画像認識技術とAI技術、センサーデータを活用しています。人・モノの移動を解析する多くの実績と技術を有する弊社ならではの製品です。

技術 特別賞

株式会社テンカー



株式会社テンカー

〒113-0033
東京都文京区本郷2-40-8 本郷三丁目
THビル6階
Tel : 03-3868-2374
Mail : pr@xcoo.jp
URL : <https://xcoo.co.jp/>

AI ゲノム医療の医師向け・患者さん向け判断支援の「Chrovisアノテーションサービス」

ソリューション説明

Chrovisアノテーションサービスは、がん遺伝子パネル検査の結果から患者さんに合う治療法を医師へ迅速に提示するサービスです。独自アルゴリズムで検査結果からがんの特徴を捉え、効果的な治療法を自動で検索しまとめ、資料化。医師の最適な治療方針の検討や判断を支援します。患者さん向け資料では病気や治療理解を補助。QOL向上に貢献します。

社会課題の解決

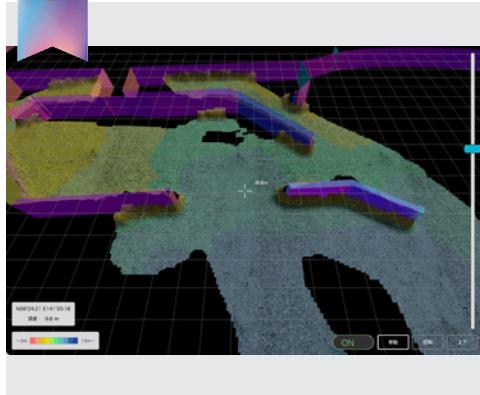
がん遺伝子パネル検査が広く普及する一方で、膨大な医療情報を照合し最適な治療法を人の手で導き出すことはますます困難になっています。ChrovisはAIが遺伝子情報を精密に解析・解釈し、医師の負担を大きく減らしながら、患者さん一人ひとりに合う治療を迅速かつ的確に提示します。これにより、より多くの患者さんが最適な医療を受けられる社会を実現します。

アピールポイント

Chrovisは、東大病院との共同研究において、その精度の高さを実証しています。同一の入力情報で医師とAIの判断を比較した研究で一致率96%という高い精度を確認しました。今後もこの技術を、がんから希少・難治性疾患へと対象を拡大し、より多くの患者さんが遺伝子情報に基づく最適な診断と治療を受けられる社会の実現を目指します。

奨励賞

Upside合同会社



Upside 合同会社

〒100-0014
東京都千代田区永田町 2-17-17
Tel : 03-6261-3973
Mail : info@upside-llc.com
URL : <https://www.upside-llc.com/>

IoTロボ デジタルツインを活用し、海中の環境情報や水産資源を可視化する海のGIS「SeaUp®+」

ソリューション説明

平時運用の漁船ビッグデータをもとに海底地形データを数値演算し、海のGIS「SeaUp®+（シーアッププラス）」により漁港内の土砂堆積状態をWEBアプリで可視化します。デジタルツインアプローチにより、海中の3D仮想空間や水深変化量も行政や水産事業者へ定量的に提供し、地方自治体による適正なしゅんせつ工事計画に貢献します。

社会課題の解決

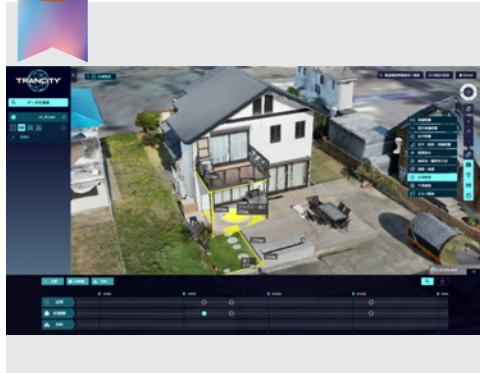
SeaUp+は、しゅんせつ工事計画において土砂堆積の経年変化量を数値根拠として示すことができ、漁港の安全安心利用と府内稟議の簡素化をもたらします。さらに、漁業事業者には漁場の3Dマップを漁船ごとに提供し、漁業の生産性向上を図ります。また、技術的な寄与だけでなく、水産事業者と地方自治体の円滑な合意形成をもたらし、協働体制を築きます。

アピールポイント

これまで瞬時利用のみであった漁業の計測情報を、漁船ビッグデータとしてアップサイクルし、3D海底地形マップをベースとした海中のデジタルツインを提供します。将来的には、地質・魚礁・藻場造成・サンゴ保護・地下資源等を3Dマップ上で多層的に仮想化し、関係団体の合意形成を推進するツールとしてSaaS提供いたします。

奨励賞

CalTa株式会社



CalTa株式会社

〒108-0074
東京都港区高輪 2-18-10
高輪泉岳寺駅前ビル 9F
Tel : 050-1751-6182
Mail : info@calta.co.jp
URL : <https://calta.co.jp/>

その他 動画から3D生成・地図上管理可能なデジタルツインプラットフォーム「TRANCITY」

ソリューション説明

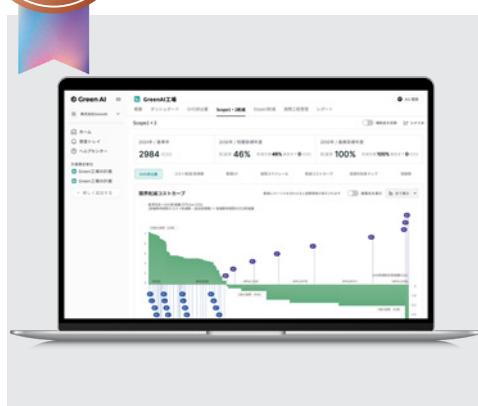
「TRANCITY」は動画データから自動で点群・3Dモデルを生成し、デジタル地図基板上で4D (3D+時間) 管理を可能とする、現場施設管理DXソリューションです。生成した3Dデータは、時系列管理も可能であるため、「いつ・どこに・何が・どうなっている」といった情報の一元管理を実現し、現地確認・計測・資料作成負担を大幅軽減します。

社会課題の解決

現実空間をデジタル上に再現するデジタルツイン技術で、「インフラ管理=現地での確認が必要」という在り方を刷新。インフラ維持管理が抱える災害激甚化・頻発化に伴う管理コストの向上、人口減少に伴う労働力・担い手不足といった課題を解消とともに、施設管理の精度を向上することで、安心安全な街づくりに寄与します。

アピールポイント

- ・ウェブブラウザベース／動画だけで3Dが生成できるので、スマホやドローン、ロボットなど様々な機器で使えます。
- ・3D上での計測／保存や各種情報共有等、現場管理に便利な機能を多数実装しています。
- ・国内独自開発のため、用途に応じたカスタマイズ対応も可能です。

奨励賞**株式会社Green AI**
Green AI
**株式会社Green AI**

〒101-0052
東京都千代田区神田小川町 3-28-5
axle 御茶ノ水
Tel : 080-2945-6185
Mail : info@grn-ai.com
URL : <https://greenai.app>

AI**脱炭素と経済性を両立するCO₂排出量削減計画を自動策定するGreen AI****ソリューション説明**

『Green AI』は、5,000件超の脱炭素・省エネ施策データベースと最適化アルゴリズムを活用し、企業ごとに脱炭素と経済性を両立する計画を自動策定するシステムです。燃料・電力使用量や設備別利用量、CO₂削減目標などを入力するだけで、省エネ、再エネ、設備更新、燃料転換などの施策を経済合理性に基づき提示し、削減量・投資額・コスト削減額・回収年数を瞬時に可視化します。

社会課題の解決

多くの企業が「見える化(CO₂排出量算定)」の後の「削減」で立ち止まっている中、Green AIは、CO₂だけでなくエネルギーコストも削減できる脱炭素施策・ロードマップを自動生成し、「何から始めるべきか分からない」「コストが不安」といった課題を持つ中小企業でも無理なく取り組めるよう後押しし、東京都の脱炭素目標の達成にも寄与します。

アピールポイント

Green AIは、脱炭素計画を自動生成できる国内唯一のシステムとして、専門家の膨大な知見を誰でも使える形に再構築しました。実行しやすく高い効果が期待できる脱炭素・省エネ施策を優先提示し、削減量や投資対効果を定量的に可視化します。「脱炭素はコストがかかる」という常識を覆し、経営判断に直結する形で、企業の事業強化・成果創出を強力に後押しします。

奨励賞**株式会社シルバコンパス****XRメタ****脳活性支援・健康サポート・QoL維持を同時に叶える介護テクノロジー「おはなしテレビ」****ソリューション説明**

「おはなしテレビ」は高齢者に毎日の発話機会を提供し、脳・心・体の健康維持を支援する画期的なサービスです。好きな時にいつでも会話を楽しめ、対話や視聴を通じて、認知症・MCIスコア、心拍・血圧・血中酸素飽和度などのバイタルスコアを管理し、些細な変化を家族や支援者へ通知する見守り機能も搭載する新しい介護テクノロジーです。

社会課題の解決

人手不足の解消手段として、ロボットなどの活用が挙げられますが、対人業務においては、顧客に大きな抵抗があり業務の代替が進んでいません。当事業は、自動化が難しい対人業務にフォーカスを当て、誰もが親しみを持てる対話システムを開発しました。これにより、顧客満足度の高い対人業務支援が可能となり利用機会が拡大することで人手不足の課題を解決します。

アピールポイント

介護テクノロジー以外でも、アイドルやスポーツ選手とお話しできるエンタメサービスや、観光ガイド、行政施設の案内、テーマパークのアトラクションと全国そして海外でも様々な場面で活用されています。皆様の業務の中にも弊社の技術で解決できるポイントがあるかもしれません。生成AIの活用に不安や不満がある方、「心動く」対話体験を是非ご活用ください!

**株式会社シルバコンパス**

〒105-0013
東京都港区浜松町 2-1-16 A フロント浜松町 9 階
Tel : 03-6809-1072
Mail : info@silvacompass.co.jp
URL : <https://silvacompass.co.jp/products/ohanashitv/>

奨励賞**株式会社ゼスト****株式会社ゼスト**

〒160-0022
東京都新宿区新宿二丁目3番11号
VORT 新宿御苑4階
Tel: 03-5542-0542
Mail: m.toyoshima@zest.jp
URL: <https://zest.jp>

クラウド 在宅医療・介護の訪問スケジュール最適化から収益改善まで支援するSaaS「ZEST」**ソリューション説明**

ZESTは、在宅医療・介護の訪問スケジュール最適化から収益改善までトータルサポートするシステムです。スキルや移動時間等を考慮した最適なスケジュールの自動作成機能で管理の属人化を解消するとともに、より多くの訪問を実現。さらにデータ可視化で経営課題の発見や営業支援も行い、業務効率化と安定した事業運営、そして収益最大化に貢献します。

社会課題の解決

医療・介護の需給ギャップ拡大が懸念されています。中でも医療関係者が居宅訪問を行う在宅医療・介護においては、移動時間も考慮したスケジュールをいかに作成するかが重要となります。難易度が高く大きな負担になっています。ZESTは人に代わってAIが訪問スケジュールを提案。少人数でも多くの訪問を可能にし、持続可能な地域医療の実現に貢献します。

アピールポイント

ZESTは在宅医療・介護業界で導入社数No.1※を獲得し、下記に記載する導入効果が期待できます。『スケジュール作成時間:28時間/月 削減』『移動時間:30時間/月 削減』『稼働率:1.6倍/月 向上』

※2024年2月期_指定領域における市場調査【調査機関】日本マーケティングリサーチ機構

奨励賞**ビットパーク株式会社****ビットパーク株式会社**

〒152-0034
東京都目黒区緑が丘2-5-10
Tel: 03-3725-7075
Mail: info@bitpark.co.jp
URL: <https://www.bitpark.com/>

IoTロボ 人に頼る防災から防災DXへ。避難施設の迅速な開設を支援する「ココBOX」**ソリューション説明**

避難施設の「鍵」は誰が開けますか?多くの自治体では学校の先生や地域の防災担当に「鍵」を預けて、災害時に避難所の鍵を開けてもらう「人に頼る防災」です。「ココBOX」はITの力を使って、災害発生時に離れた場所からPCやスマートフォンを操作して「避難所の鍵」が入った「ココBOX」を解錠し、避難施設のスムーズな開設を支援します。

社会課題の解決

災害大国である我が国において、災害時に住民の命の安全と安心を確保するには素早い避難施設の開設が重要です。一方で、少子高齢化により年々鍵を預かってくれる人の「なり手」不足の傾向もあります。このような社会課題の解決には、あらゆる防災DX技術が欠かせません。「いざというとき、人に頼る」防災から「デジタルで常に備える」防災DXを目指します。

アピールポイント

2021年に新潟県佐渡市に「ココBOX」28台を導入。2024年1月1日の能登半島地震発災直後、佐渡市の全島域に設置された「ココBOX」は、地震検知による自動解錠とリモートによる解錠操作によって28台すべてが稼働し、自治体のスムーズな初動対応を支援しました。これにより、発災当日2,830人の命の安全を確保しました。

詳細は公式サイトへアクセス



<https://tsi-tech-award.metro.tokyo.lg.jp>

Tokyo Social Innovation Tech Award 2025

先端技術が導く、
東京の新しい未来へ

●運営事務局

Tokyo Social Innovation Tech Award 2025 事務局
アドレス : info@tsi-tech-award.jp
HP : <https://www.tsi-tech-award.metro.tokyo.lg.jp>

※本事業はその運営を東京都から
デロイトトーマツコンサルティング合同会社に委託し実施します
石油系溶剤を使用しないインキを使用しています

